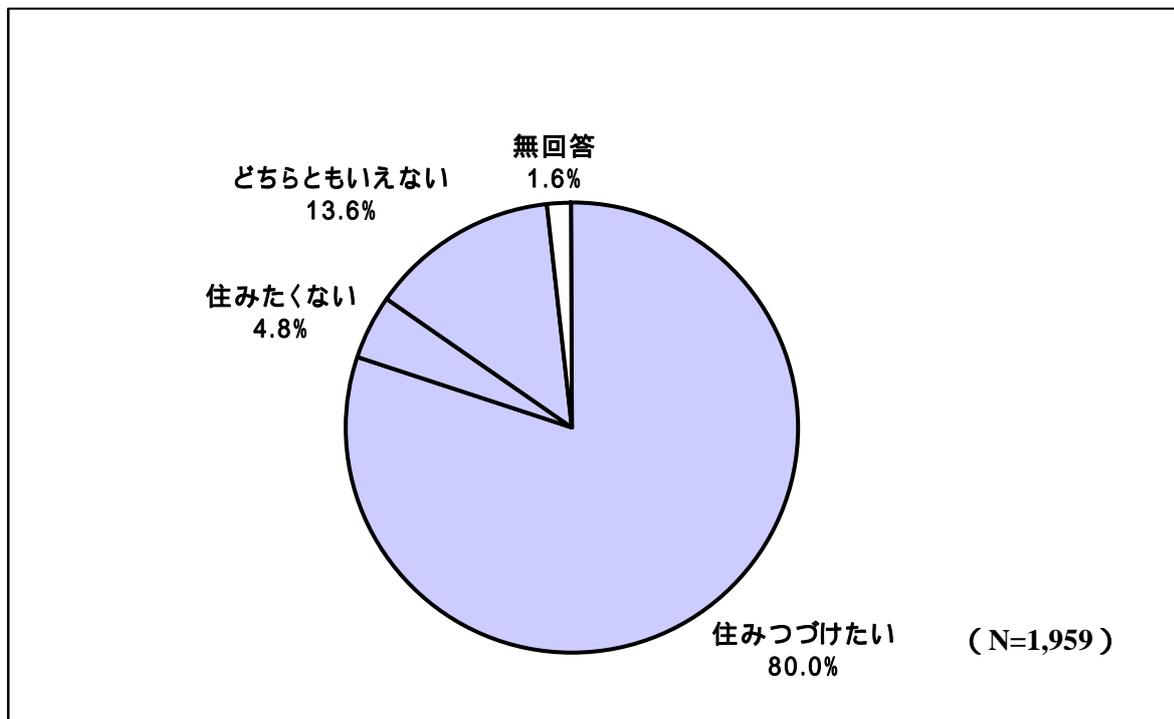


第1章 岡山市について

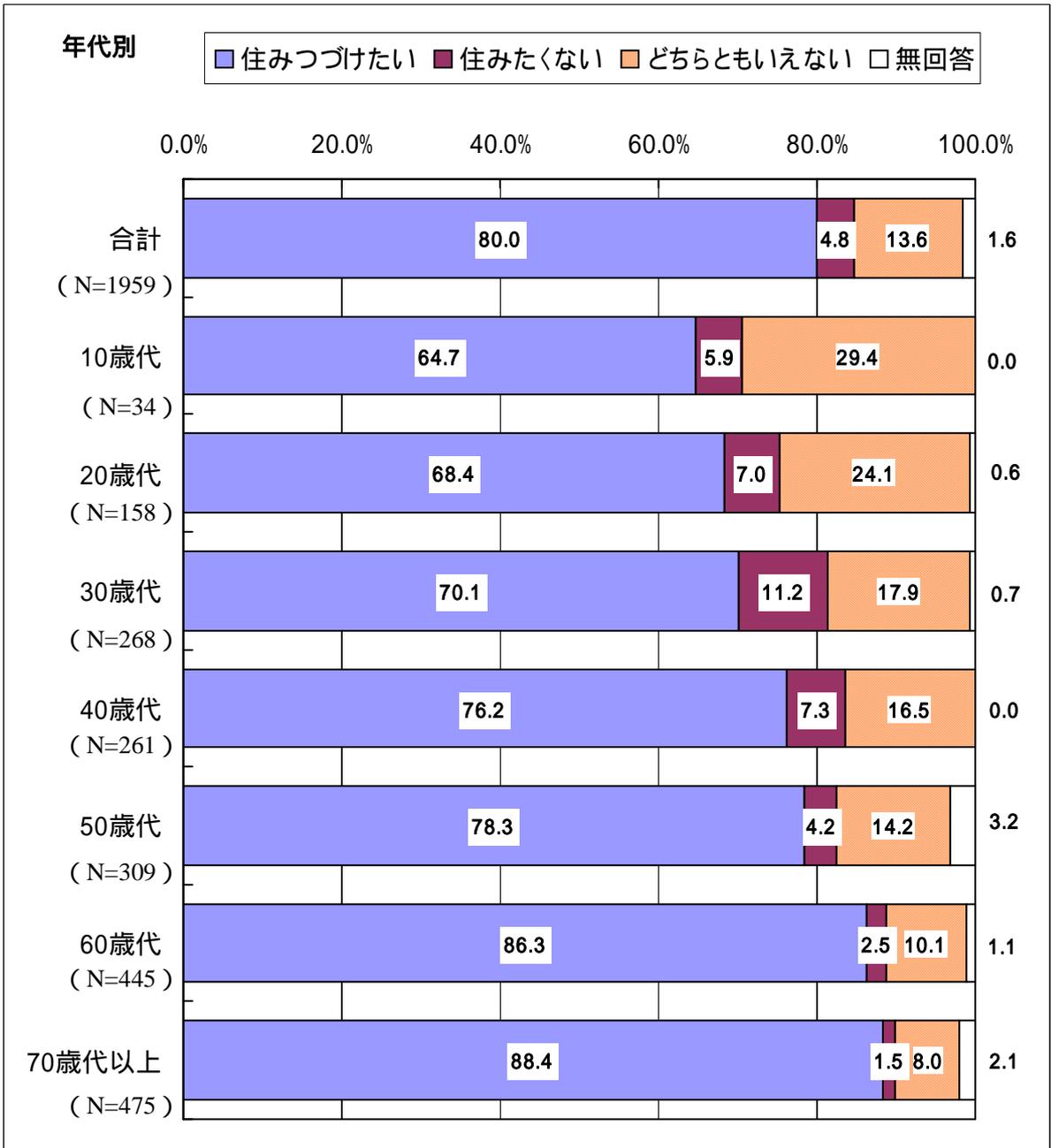
(1) 岡山市への定住性

「住みつづけたい」人が 80.0%

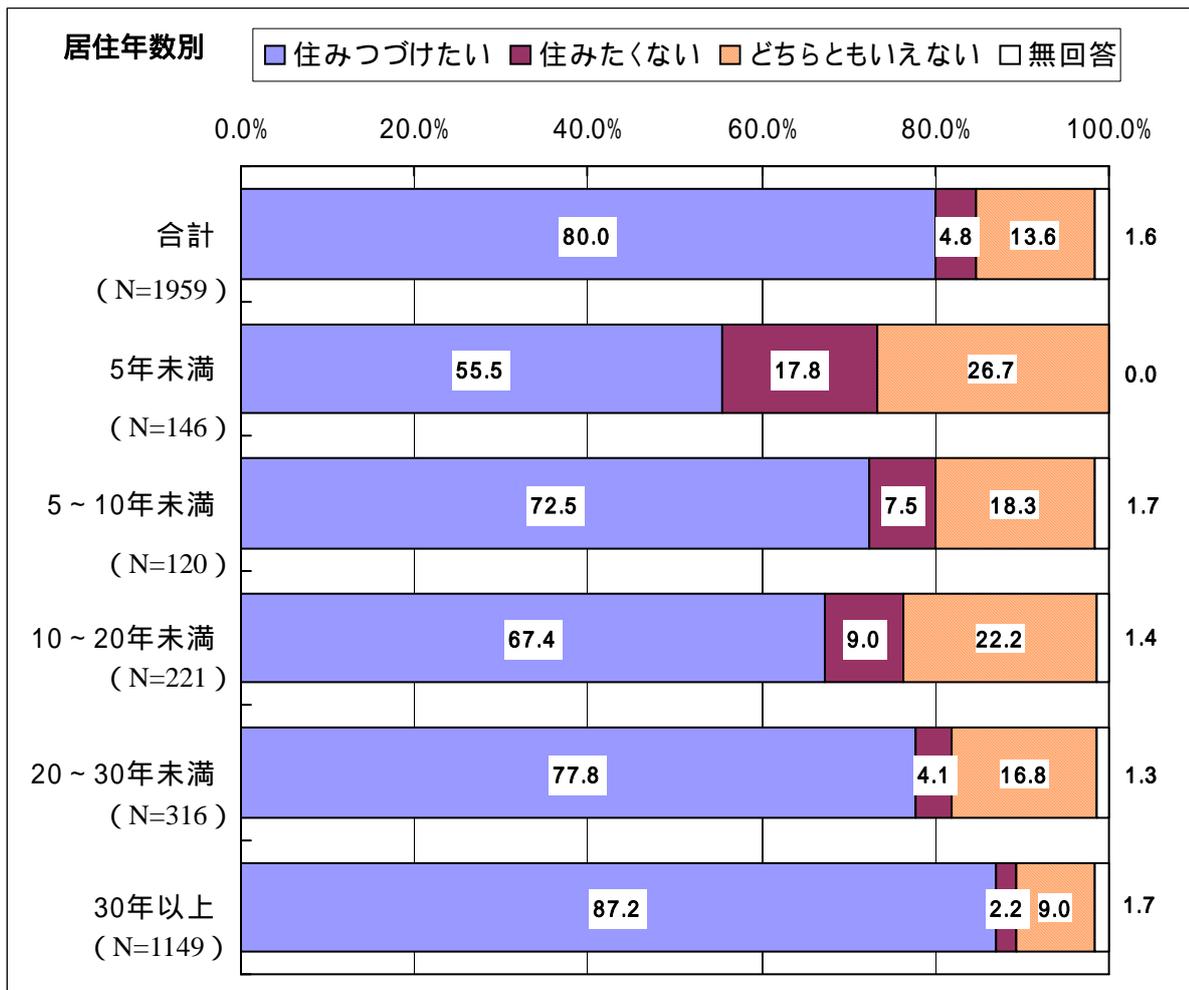
問 6 あなたは、お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。(単数回答)



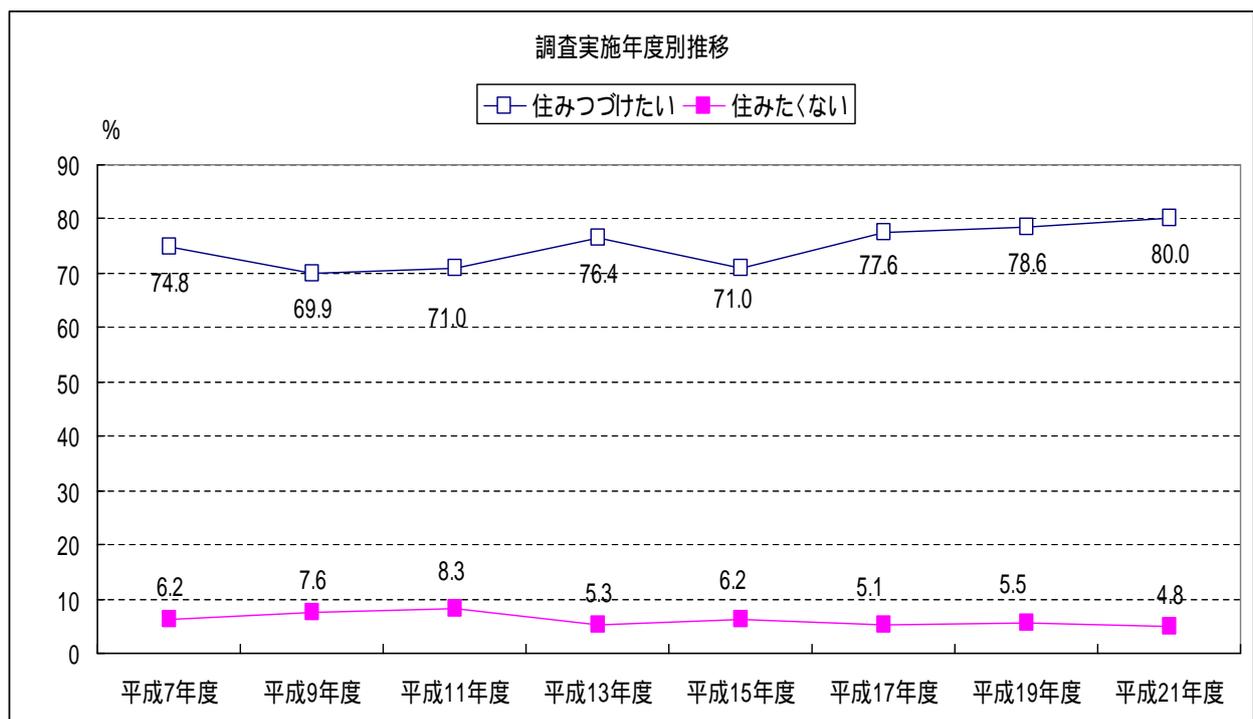
今後、岡山市に住みつづけることについてどのように考えているかをたずねたところ、「住みつづけたい」と回答した人の割合は 80.0%、「住みたくない」と回答した人の割合は 4.8%となっている。



年齢階層別にみると、年齢階層が高くなるにしたがい「住みつづけたい」と回答した人の割合が高くなる傾向にあり、「70歳代以上」では88.4%となっている。



居住年数別にみると、居住年数が長いほど「住みつづけたい」と回答した人の割合が高くなる傾向にあり、「30年以上」では87.2%である。一方、「住みたくない」と回答した人の割合は居住年数が短いほど高くなる傾向にあり「5年未満」では17.8%となっている。



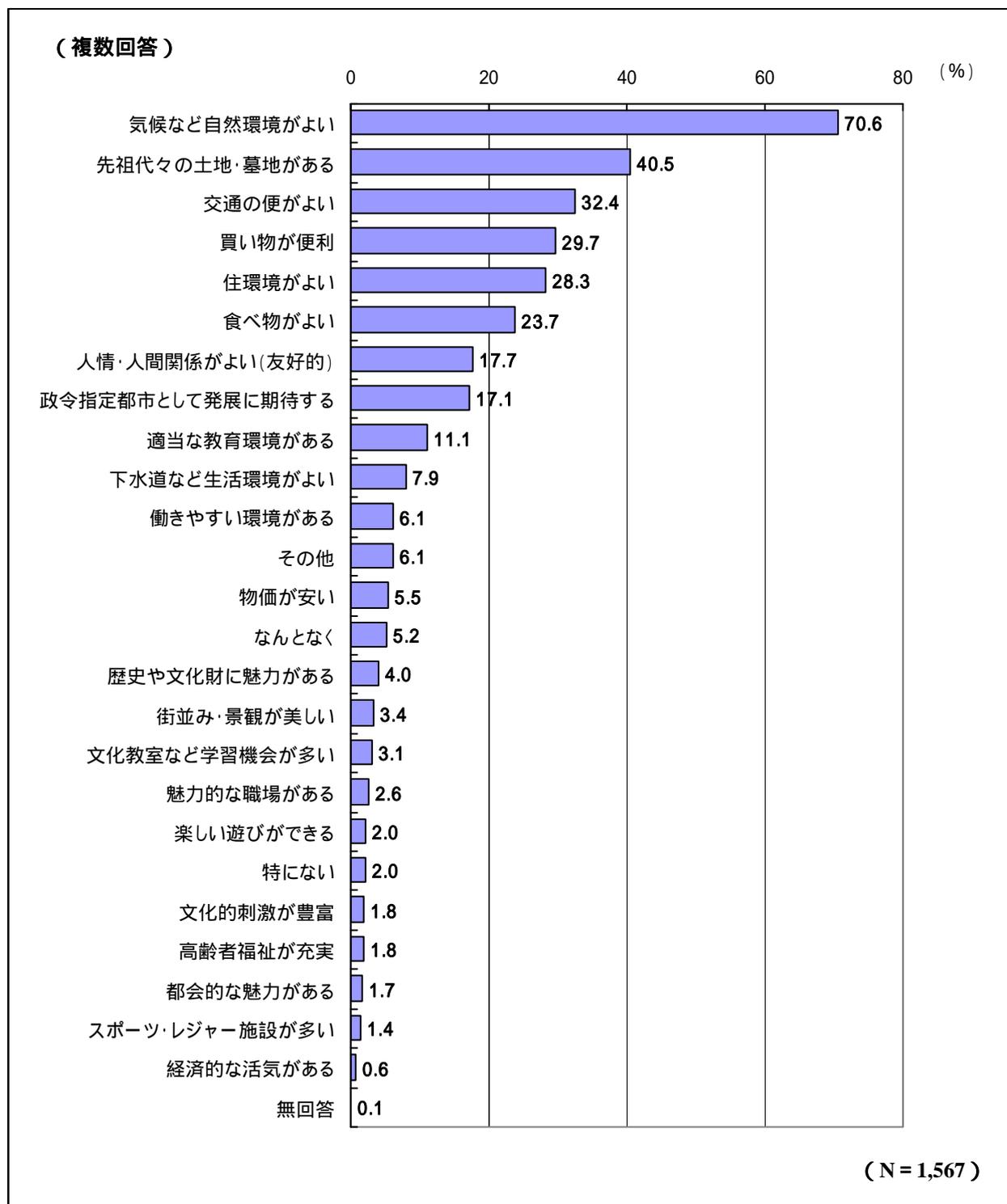
「住みつづけたい」と回答した人の割合が80.0%で、過去最高となった。一方、「住みたくない」と回答した人は4.8%で、過去最低の割合となった。

(2) 住みつづけたい理由

「気候など自然環境がよい」が最多で70.6%

問6で「1.住みつづけたい」と答えられた方におたずねします。

問6-1 住みつづけたいと思われるのはどのような理由からですか。(複数回答)



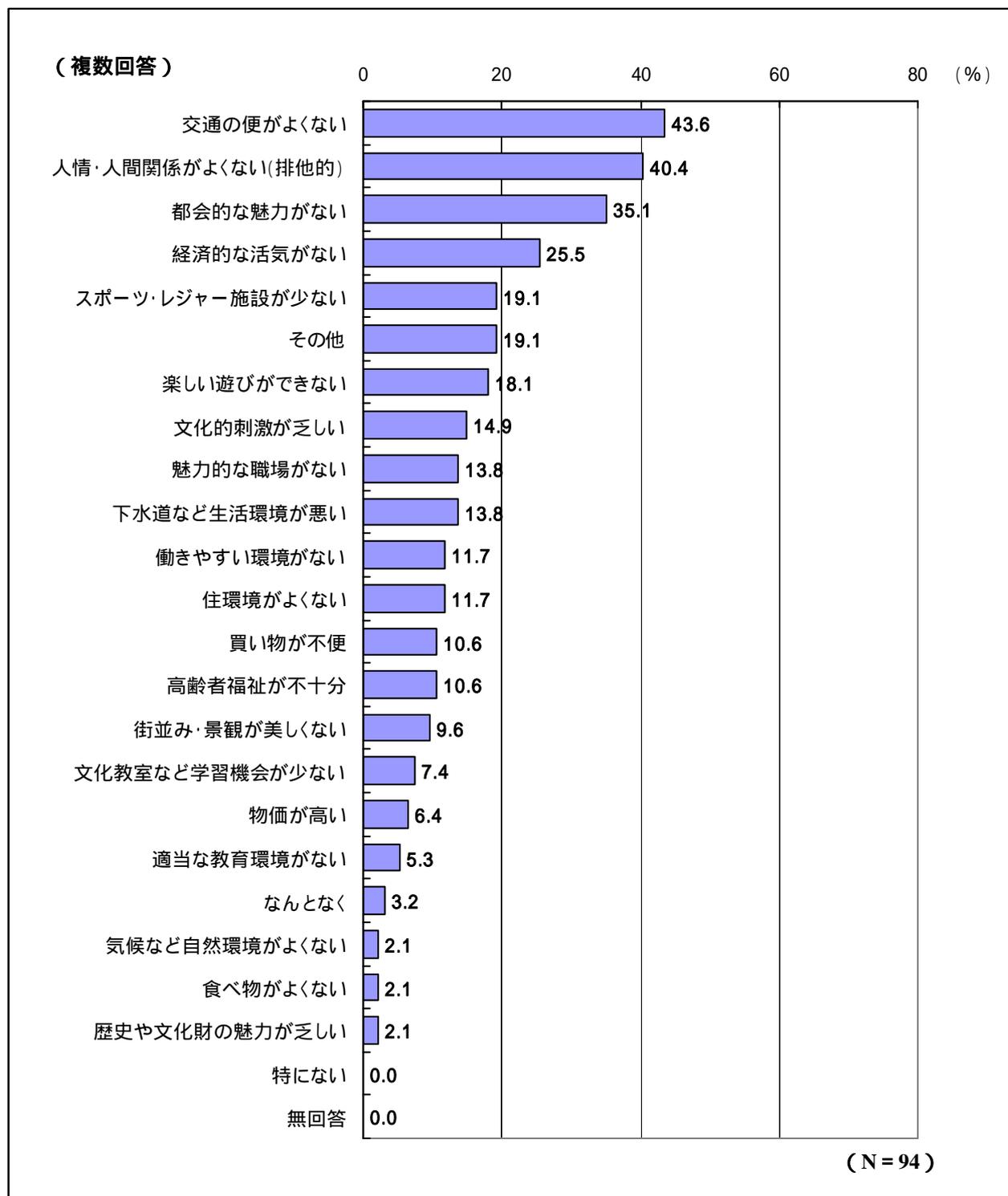
住みつづけたいと思う理由についてたずねたところ、「気候など自然環境がよい」が最も多く70.6%となっている。以下、「先祖代々の土地・墓地がある」(40.5%)、「交通の便がよい」(32.4%)、「買い物が便利」(29.7%)、「住環境がよい」(28.3%)、「食べ物がよい」(23.7%)、「人情・人間関係がよい(友好的)」(17.7%)、「政令指定都市として発展に期待する」(17.1%)と続いている。

(3) 住みたくない理由

「交通の便がよくない」が最多で 43.6%

問6で「2. 住みたくない」と答えられた方におたずねします。

問6-2 住みたくないと思われるのはどのような理由からですか。(複数回答)



住みたくないと思う理由をたずねたところ、「交通の便がよくない」が最も多く 43.6%である。以下「人情・人間関係が良くない(排他的)」40.4%、「都会的な魅力がない」35.1%、「経済的な活気がない」25.5%と続いている。

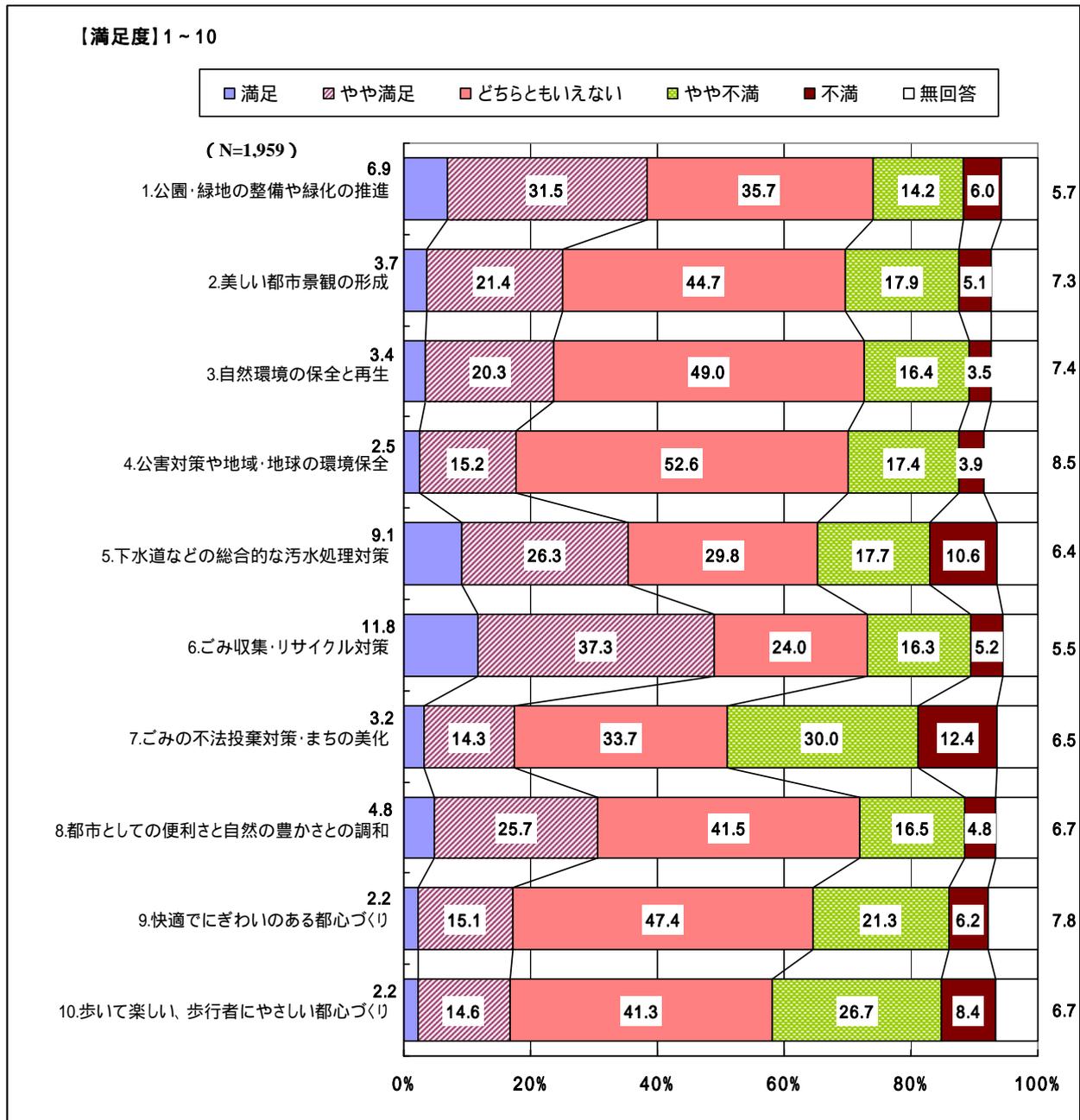
第2章 行政施策の満足度・重要度について

(1) 満足度

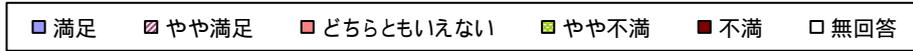
満足度の高い施策は、
「ごみ収集・リサイクル対策」、「迅速で的確な消防・救急対応」

満足度の低い施策は、
「自転車利用環境の整備」、「ごみの不法投棄対策・まちの美化」

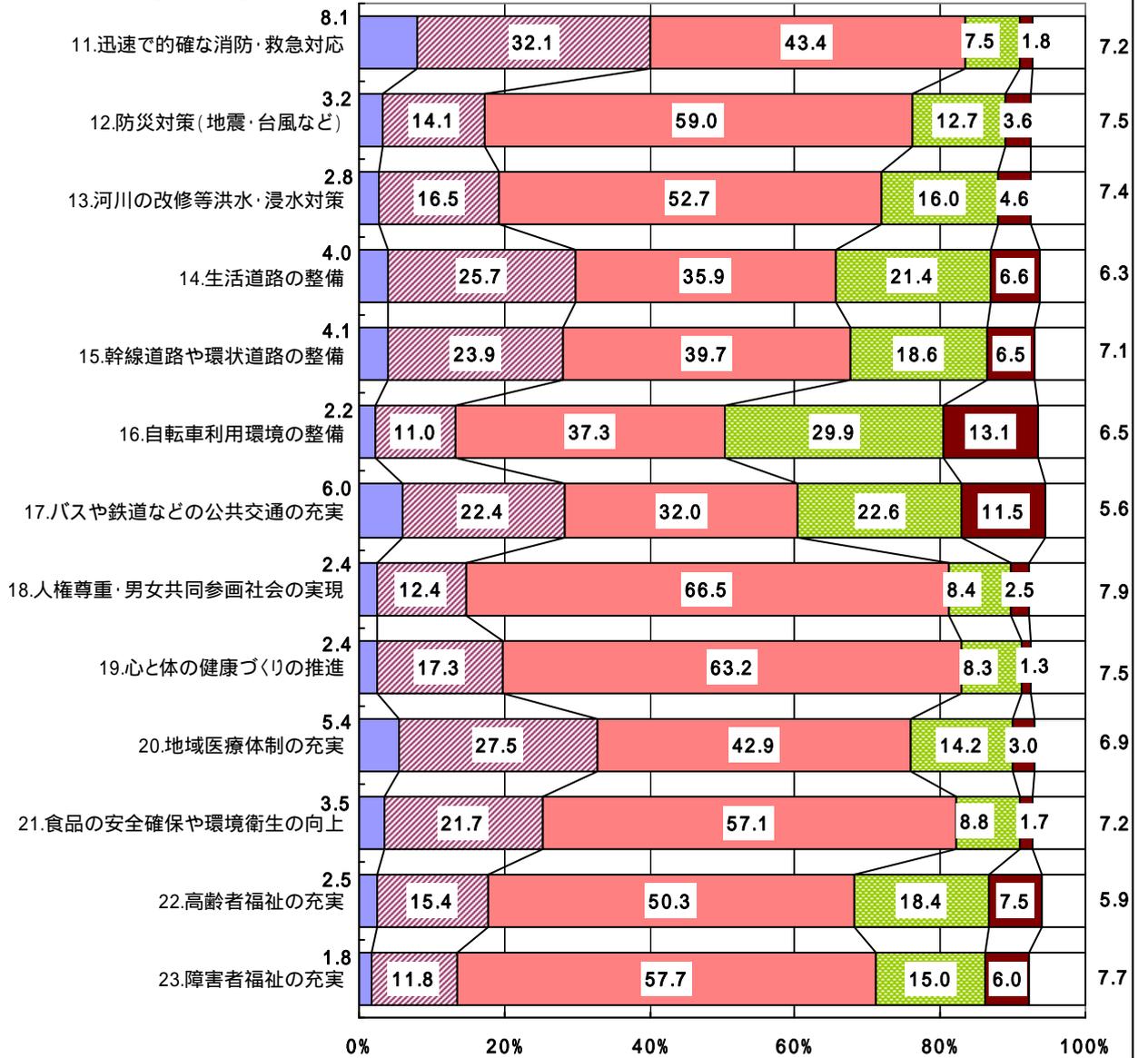
問7 岡山市の行政施策に対する「満足度」についてあなたの感じ方、お考えをお答えください。
(単数回答)



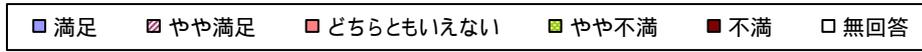
【満足度】11～23



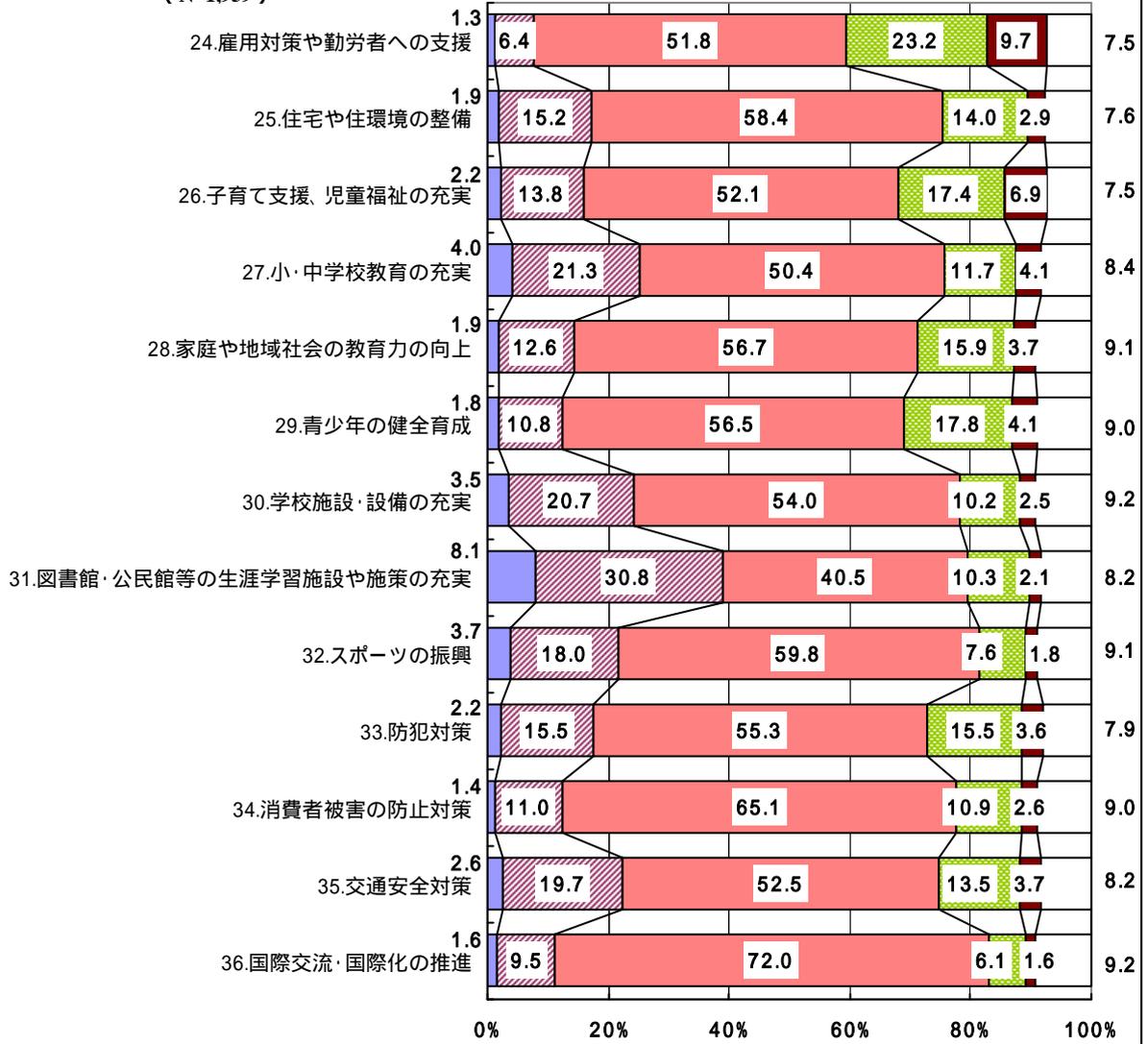
(N=1,959)



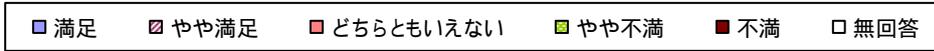
【満足度】24～36



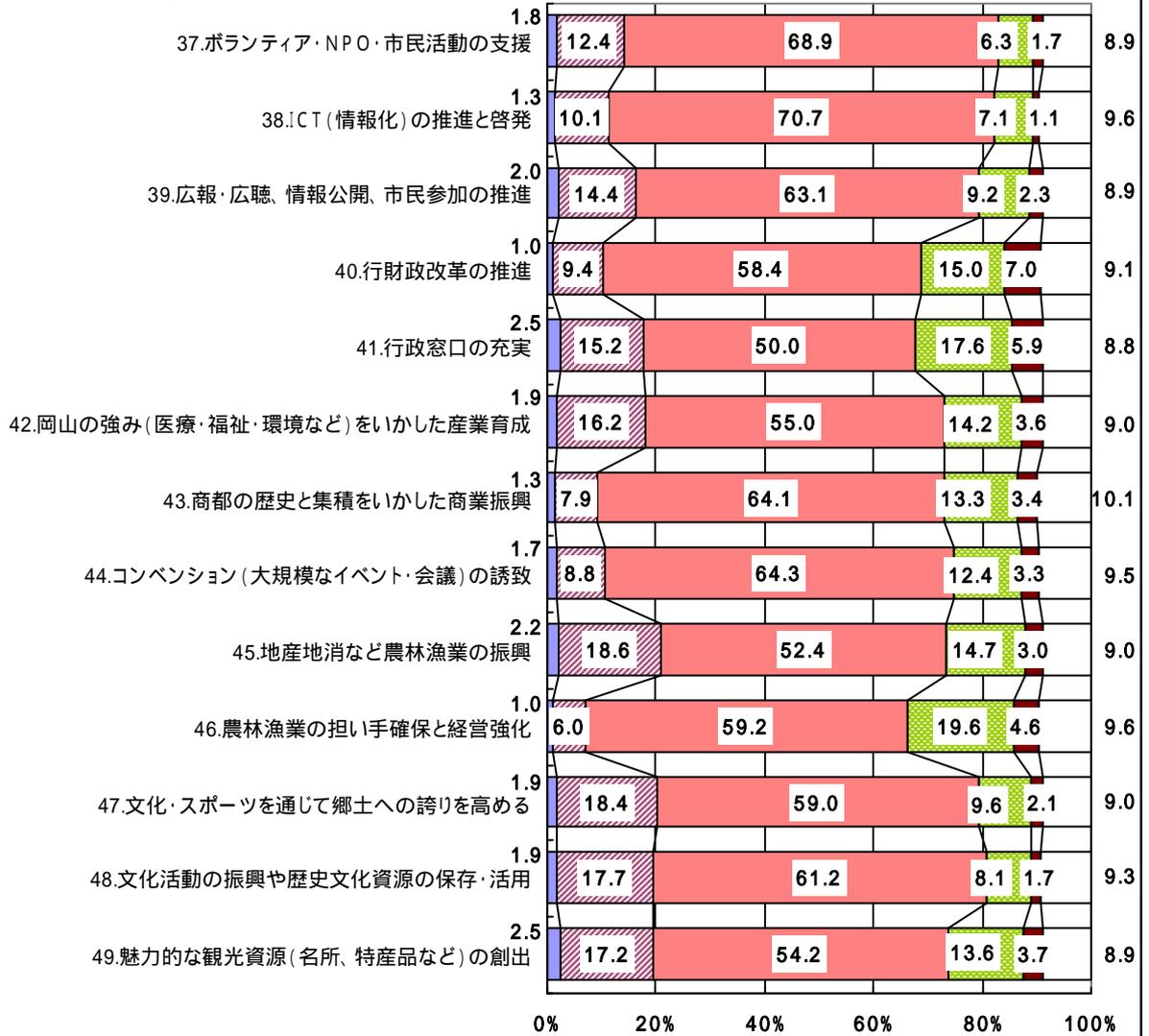
(N=1,959)



【満足度】37～49



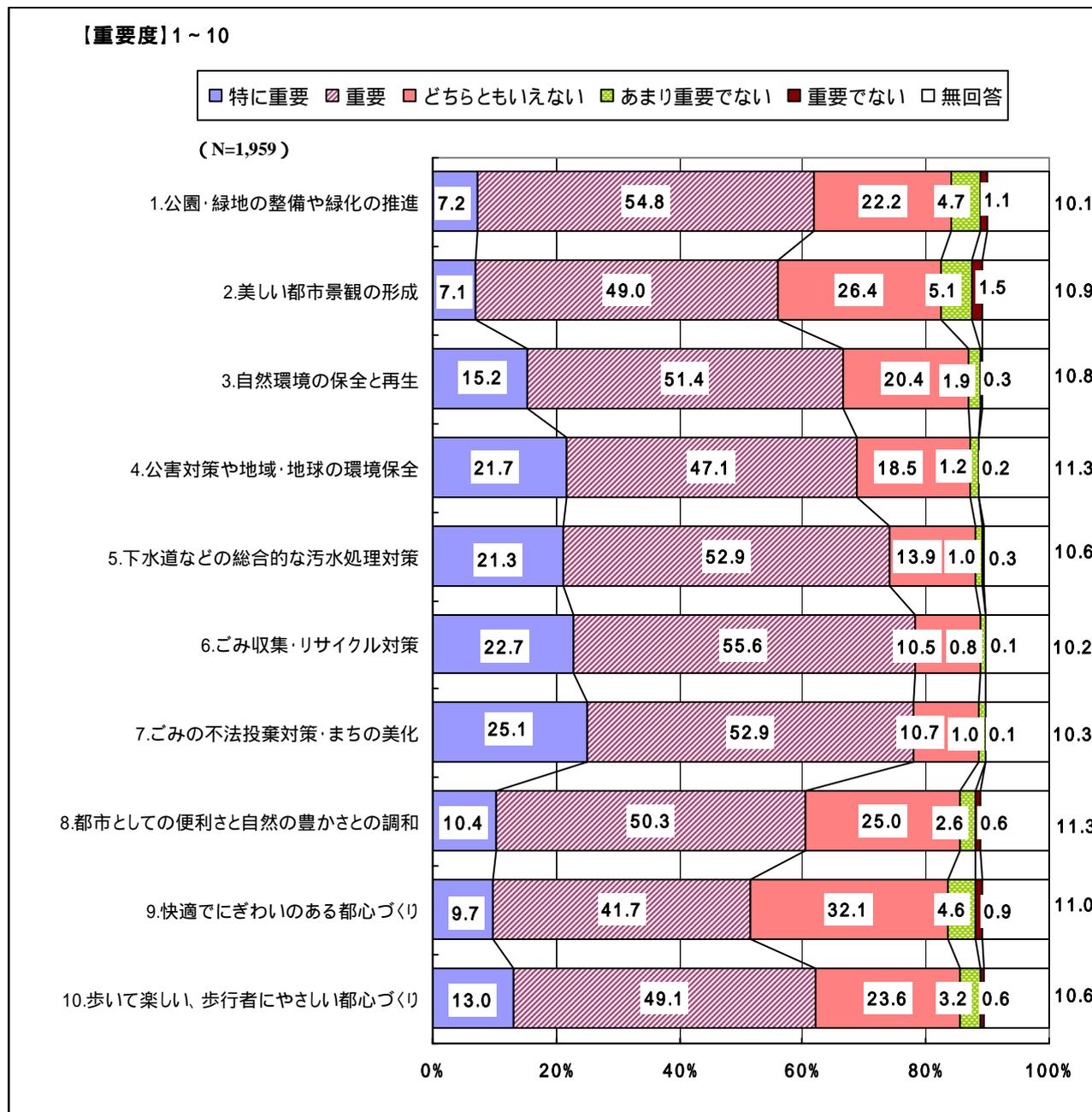
(N=1,959)



(2) 重要度

特に重要な施策は、「迅速で的確な消防・救急対応」、「防災対策(地震・台風など)」、「高齢者福祉の充実」

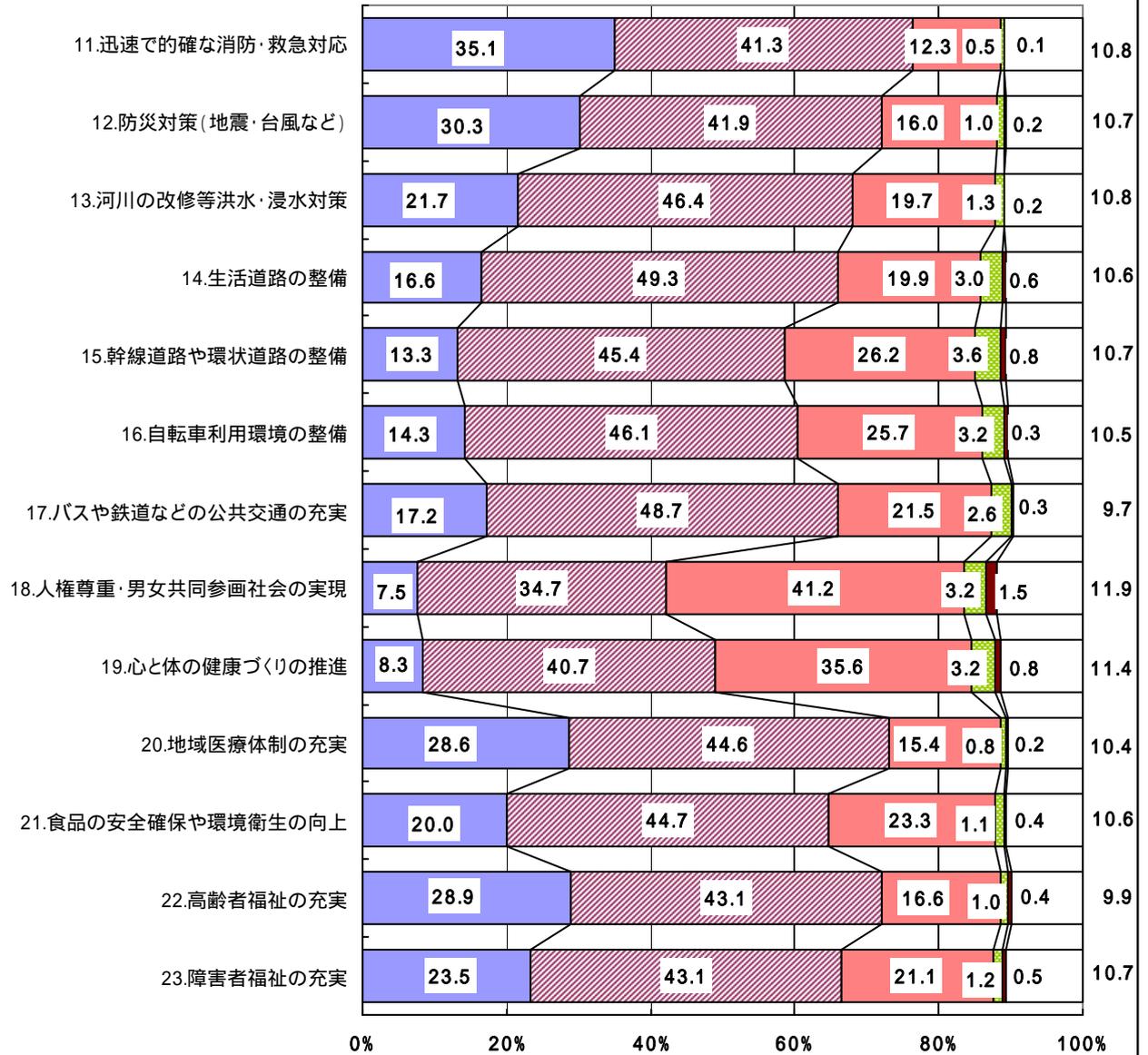
問7 岡山市の行政施策に対する「重要度」についてあなたの感じ方、お考えをお答えください。
(単数回答)



【重要度】11～23

■ 特に重要
 ■ 重要
 ■ どちらともいえない
 ■ あまり重要でない
 ■ 重要でない
 □ 無回答

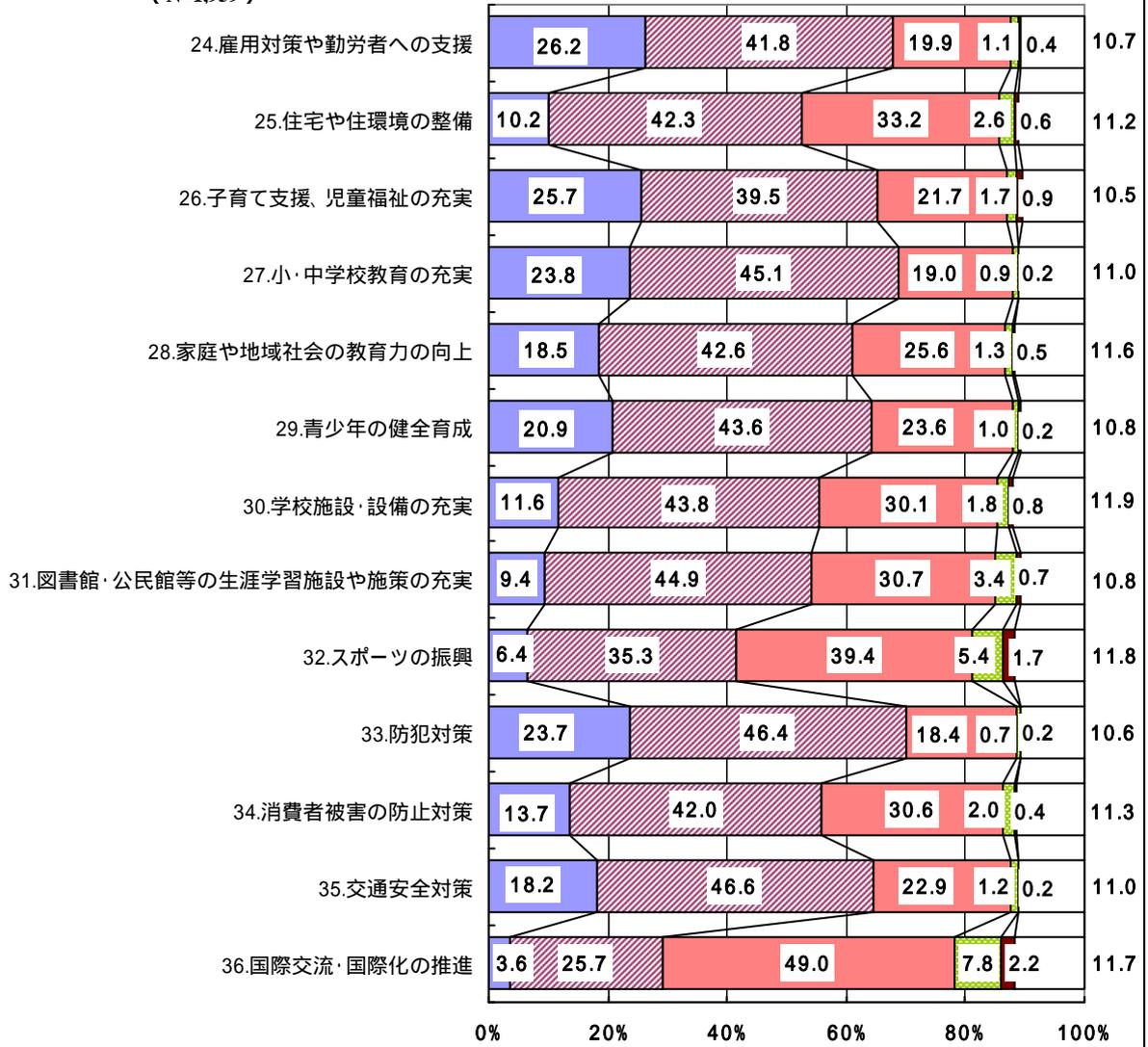
(N=1,959)



【重要度】24～36

■ 特に重要
 ■ 重要
 ■ どちらともいえない
 ■ あまり重要でない
 ■ 重要でない
 □ 無回答

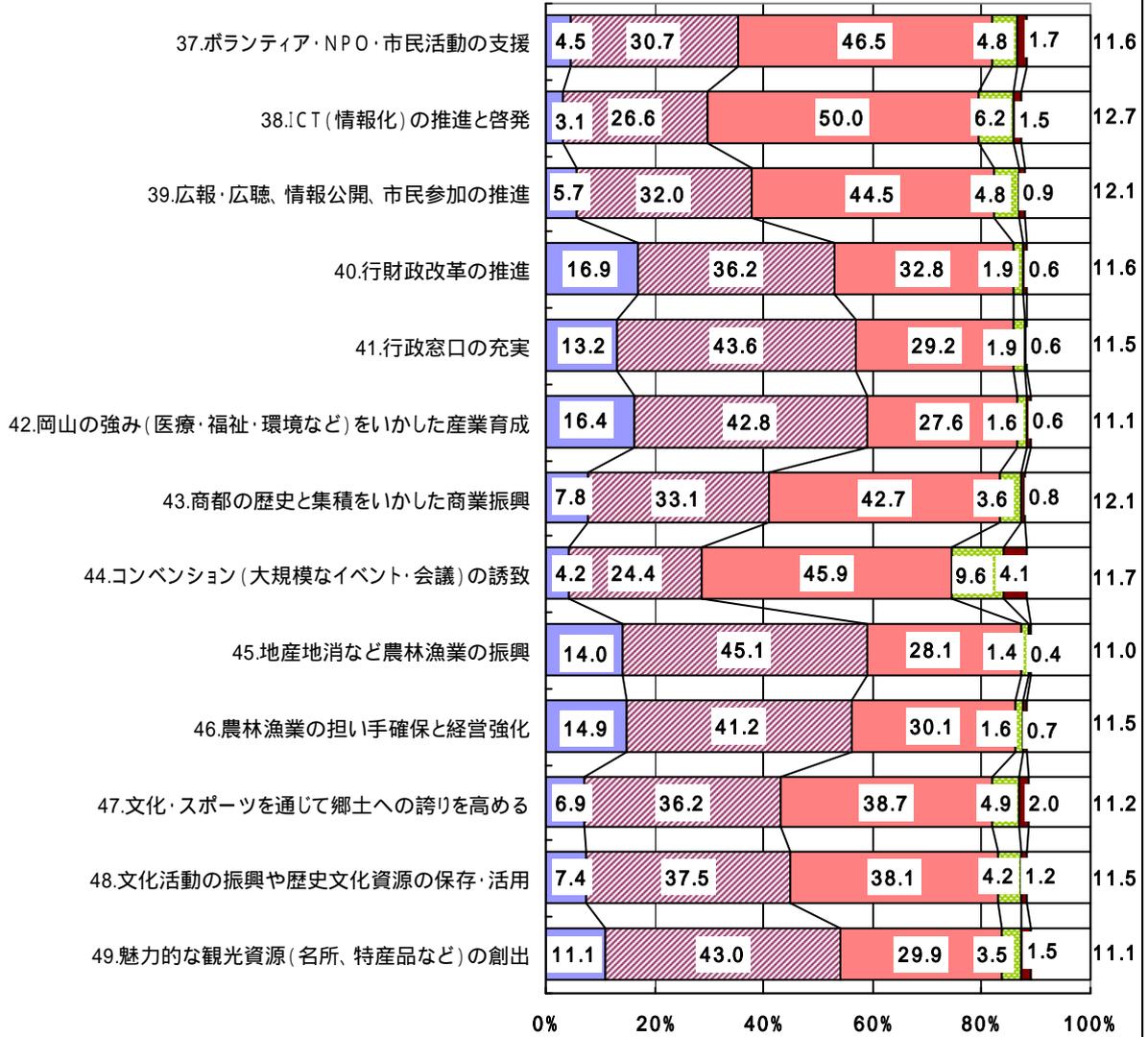
(N=1,959)



【重要度】37～49

■ 特に重要
 ■ 重要
 ■ どちらともいえない
 ■ あまり重要でない
 ■ 重要でない
 □ 無回答

(N=1,959)



以上を総括して、満足度の高い施策項目と満足度の低い施策項目を抽出すると、次のとおりである。

満足度の高い施策項目

(単位:%)

		満足	やや満足	合計
1	ごみ収集・リサイクル対策	11.8	37.3	49.1
2	迅速で的確な消防・救急対応	8.1	32.1	40.2
3	図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	8.1	30.8	38.9
4	公園・緑地の整備や緑化の推進	6.9	31.5	38.4
5	下水道などの総合的な汚水処理対策	9.1	26.3	35.4

満足度の低い施策項目

(単位:%)

		不満	やや不満	合計
1	自転車利用環境の整備	13.1	29.9	43.0
2	ごみの不法投棄対策・まちの美化	12.4	30.0	42.4
3	歩いて楽しい、歩行者にやさしい都心づくり	8.4	26.7	35.1
4	バスや鉄道などの公共交通の充実	11.5	22.6	34.1
5	雇用対策や勤労者への支援	9.7	23.2	32.9

(3) 岡山市の施策、サービスに対する評価

岡山市の施策、サービスのうち、49の項目について「満足度」及び「重要度」を5段階に分けて評価してもらった。この結果を受けて、下記のように各項目の5段階評価に点数を与え、各項目の評価点として計算した。

- 「満足」の回答者数 × 5点
- + 「やや満足」の回答者数 × 4点
- + 「どちらともいえない」の回答者数 × 3点
- + 「やや不満」の回答者数 × 2点
- + 「不満」の回答者数 × 1点

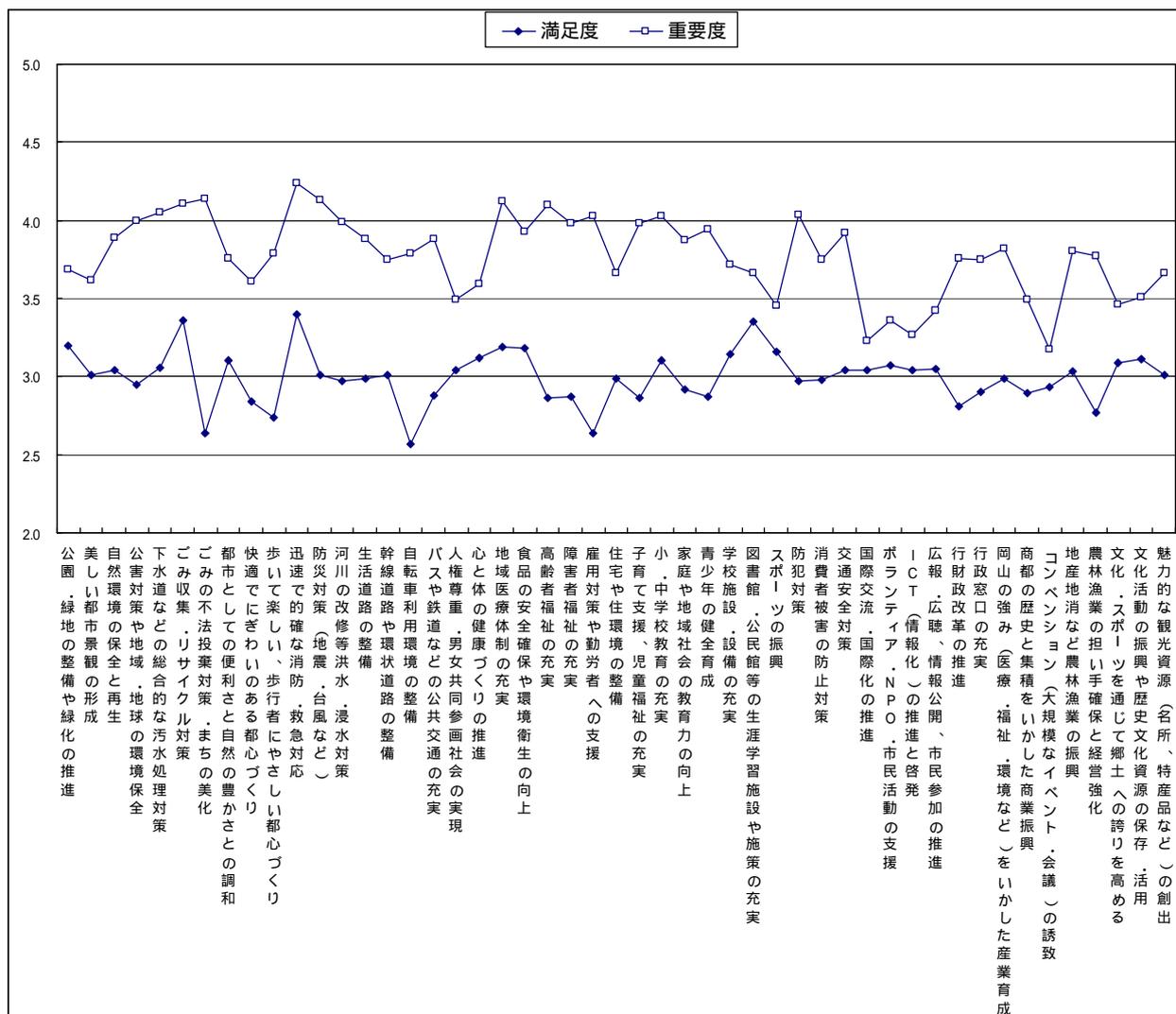
$$\text{評価点(満足度)} = \frac{\text{「満足」の回答者数} \times 5 + \text{「やや満足」の回答者数} \times 4 + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 3 + \text{「やや不満」の回答者数} \times 2 + \text{「不満」の回答者数} \times 1}{\text{全体の回答者数} - \text{無回答者数}}$$

- 「特に重要」の回答者数 × 5点
- + 「重要」の回答者数 × 4点
- + 「どちらともいえない」の回答者数 × 3点
- + 「あまり重要でない」の回答者数 × 2点
- + 「重要でない」の回答者数 × 1点

$$\text{評価点(重要度)} = \frac{\text{「特に重要」の回答者数} \times 5 + \text{「重要」の回答者数} \times 4 + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 3 + \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times 2 + \text{「重要でない」の回答者数} \times 1}{\text{全体の回答者数} - \text{無回答者数}}$$

この算出方法によると、評価点は1.0から5.0点の間に分布し、中間点の3.0点を境に5.0点に近くなるほど満足度、重要度が高くなり、1.0点に近くなるほど満足度、重要度は低くなる。

算出結果について、次表に示す。



《満足度の評価》

評価の結果、「迅速で的確な消防・救急対応」が3.40点で最も満足度が高く、次いで「ごみ収集・リサイクル対策」(3.36点)、「図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実」(3.35点)となっている。

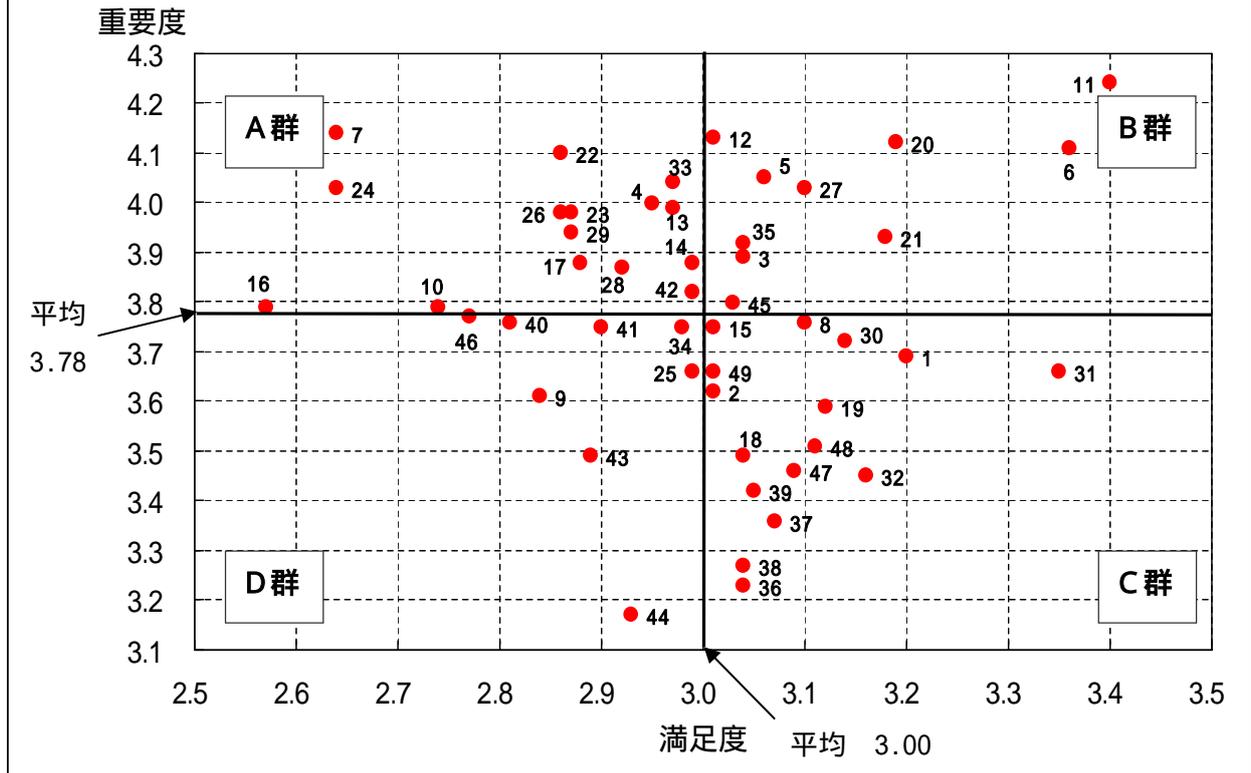
一方、最も満足度が低かった施策は、「自転車利用環境の整備」(2.57点)で、次いで「ごみの不法投棄対策・まちの美化」(2.64点)「雇用対策や勤労者への支援」(2.64点)となっている。

《重要度の評価》

評価の結果、「迅速で的確な消防・救急対応」が4.24点で最も重要度が高く、次いで「ごみの不法投棄対策・まちの美化」(4.14点)や「防災対策(地震・台風など)」(4.13点)となっている。

反対に最も重要度が低かった施策は、「コンベンション(大規模なイベント・会議)の誘致」(3.17点)で、「国際交流・国際化の推進」(3.23点)や「ICT(情報化)の推進と啓発」(3.27点)が続いている。

施策サービスに対する評価



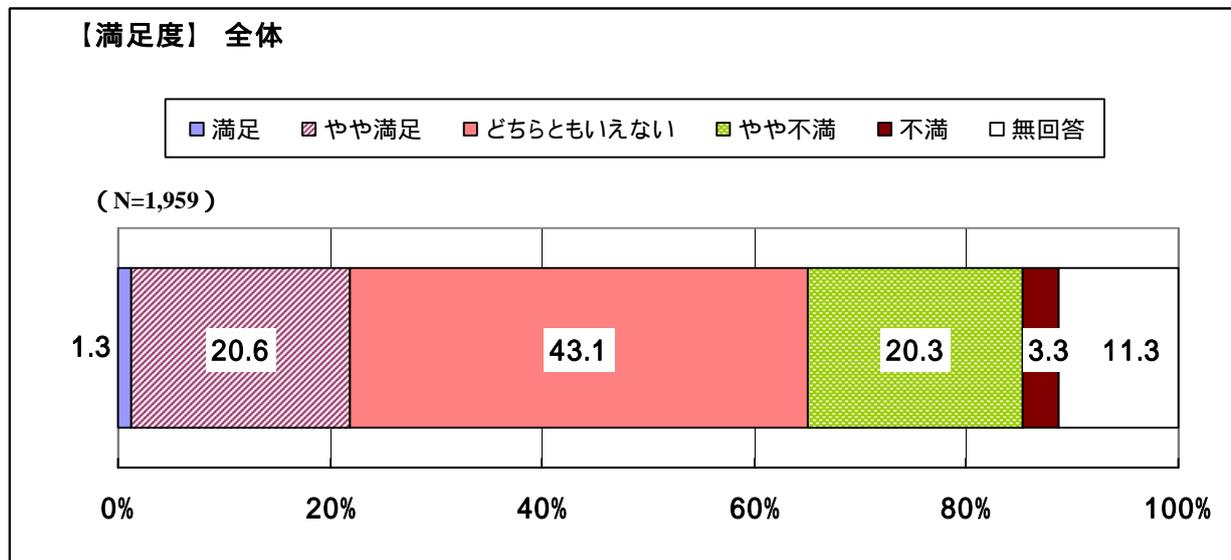
A群	重要度は高いが、満足度は低い項目
B群	重要度・満足度ともに高い項目
C群	満足度は高いが、重要度は低い項目
D群	重要度・満足度ともに低い項目

	施策項目	満足度	重要度
A群	4 公害対策や地域・地球の環境保全	2.95	4.00
	7 ごみの不法投棄対策・まちの美化	2.64	4.14
	10 歩いて楽しい、歩行者にやさしい都心づくり	2.74	3.79
	13 河川の改修等洪水・浸水対策	2.97	3.99
	14 生活道路の整備	2.99	3.88
	16 自転車利用環境の整備	2.57	3.79
	17 バスや鉄道などの公共交通の充実	2.88	3.88
	22 高齢者福祉の充実	2.86	4.10
	23 障害者福祉の充実	2.87	3.98
	24 雇用対策や勤労者への支援	2.64	4.03
	26 子育て支援、児童福祉の充実	2.86	3.98
	28 家庭や地域社会の教育力の向上	2.92	3.87
	29 青少年の健全育成	2.87	3.94
	33 防犯対策	2.97	4.04
42 岡山の強み(医療・福祉・環境など)をいかした産業育成	2.99	3.82	
B群	3 自然環境の保全と再生	3.04	3.89
	5 下水道などの総合的な汚水処理対策	3.06	4.05
	6 ごみ収集・リサイクル対策	3.36	4.11
	11 迅速で的確な消防・救急対応	3.40	4.24
	12 防災対策(地震・台風など)	3.01	4.13
	20 地域医療体制の充実	3.19	4.12
	21 食品の安全確保や環境衛生の向上	3.18	3.93
	27 小・中学校教育の充実	3.10	4.03
35 交通安全対策	3.04	3.92	
45 地産地消など農林漁業の振興	3.03	3.80	
C群	1 公園・緑地の整備や緑化の推進	3.20	3.69
	2 美しい都市景観の形成	3.01	3.62
	8 都市としての便利さと自然の豊かさとの調和	3.10	3.76
	15 幹線道路や環状道路の整備	3.01	3.75
	18 人権尊重・男女共同参画社会の実現	3.04	3.49
	19 心と体の健康づくりの推進	3.12	3.59
	30 学校施設・設備の充実	3.14	3.72
	31 図書館・公民館等の生涯学習施設や施策の充実	3.35	3.66
	32 スポーツの振興	3.16	3.45
	36 国際交流・国際化の推進	3.04	3.23
	37 ボランティア・NPO・市民活動の支援	3.07	3.36
	38 ICT(情報化)の推進と啓発	3.04	3.27
	39 広報・広聴、情報公開、市民参加の推進	3.05	3.42
	47 文化・スポーツを通じて郷土への誇りを高める	3.09	3.46
48 文化活動の振興や歴史文化資源の保存・活用	3.11	3.51	
49 魅力的な観光資源(名所、特産品など)の創出	3.01	3.66	
D群	9 快適でにぎわいのある都心づくり	2.84	3.61
	25 住宅や住環境の整備	2.99	3.66
	34 消費者被害の防止対策	2.98	3.75
	40 行財政改革の推進	2.81	3.76
	41 行政窓口の充実	2.90	3.75
	43 商都の歴史と集積をいかした商業振興	2.89	3.49
	44 コンベンション(大規模なイベント・会議)の誘致	2.93	3.17
46 農林漁業の担い手確保と経営強化	2.77	3.77	

(4) 行政施策全般についての満足度

「不満」「やや不満」の合計が「満足」「やや満足」の合計を上回る

問7 以上を総括して、岡山市の行政施策全般について、「満足度」はどのようにお感じですか。
(単数回答)



岡山市の行政施策全般について、「満足」と回答した人の割合は1.3%、「やや満足」と回答した人の割合は20.6%で合わせると21.9%である。

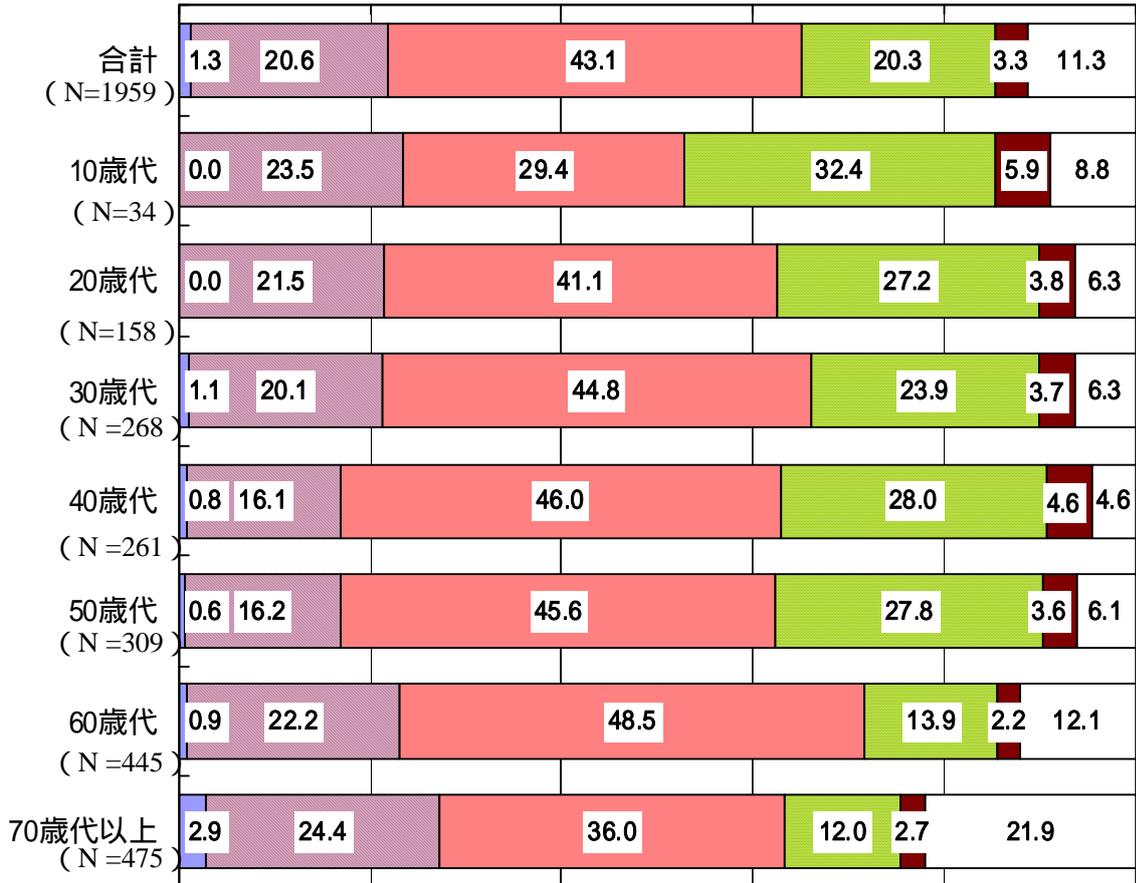
一方、「不満」と回答した人の割合は3.3%、「やや不満」と回答した人の割合が20.3%で合わせて23.6%である。

上記に示されるように、「不満」が「満足」を上回っている。

【満足度】年代別

■満足 ■やや満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満 □無回答

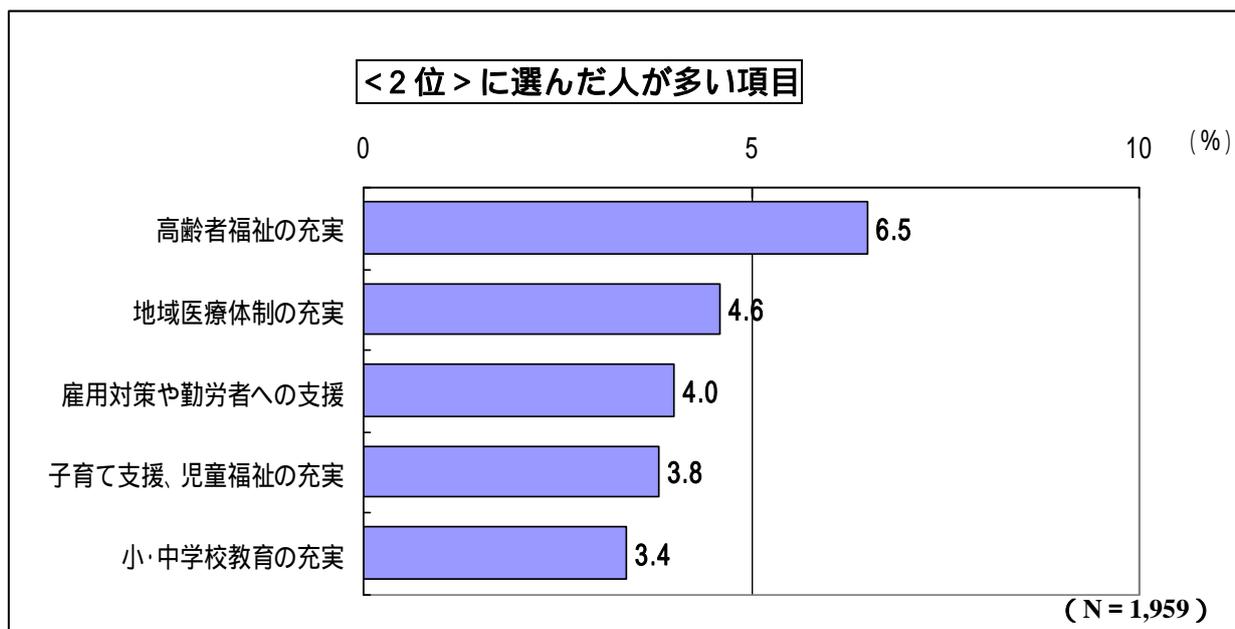
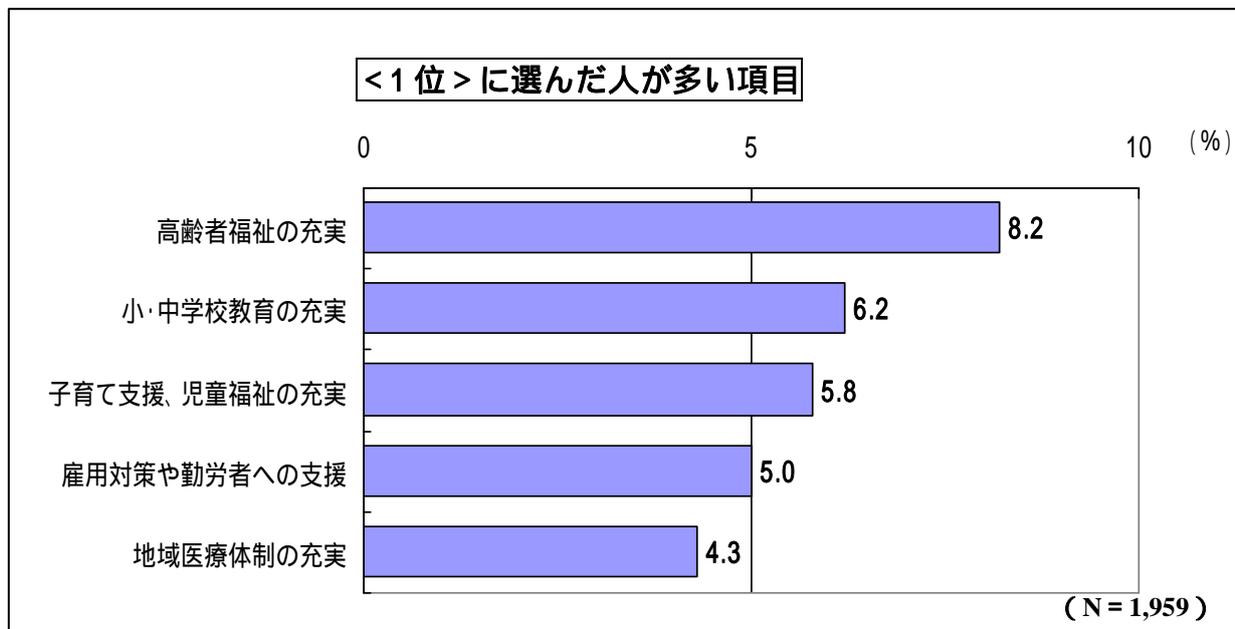
0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



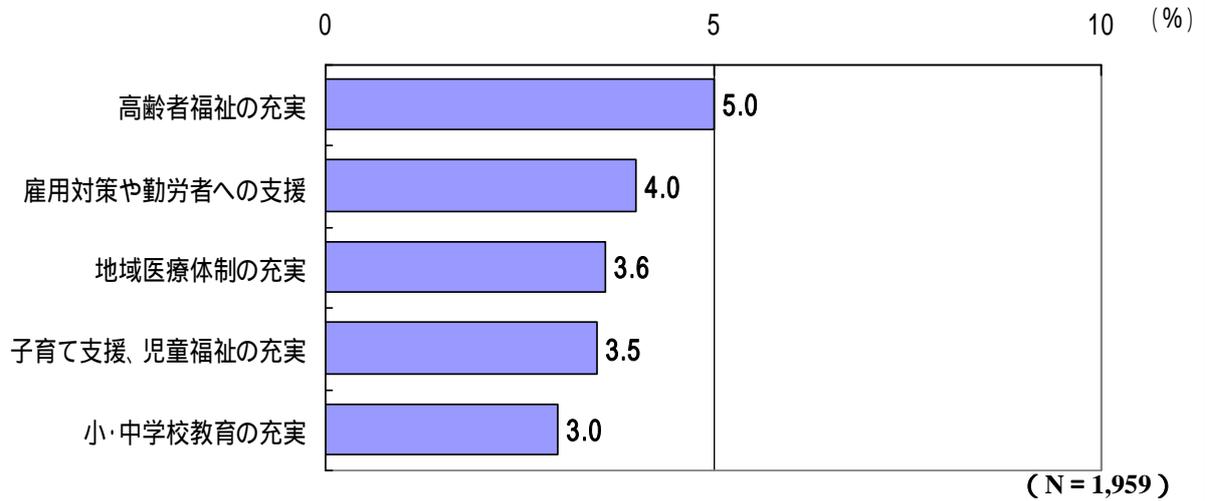
(5) 今後特に力を入れるべき施策

今後特に力を入れるべき施策は「高齢者福祉の充実」

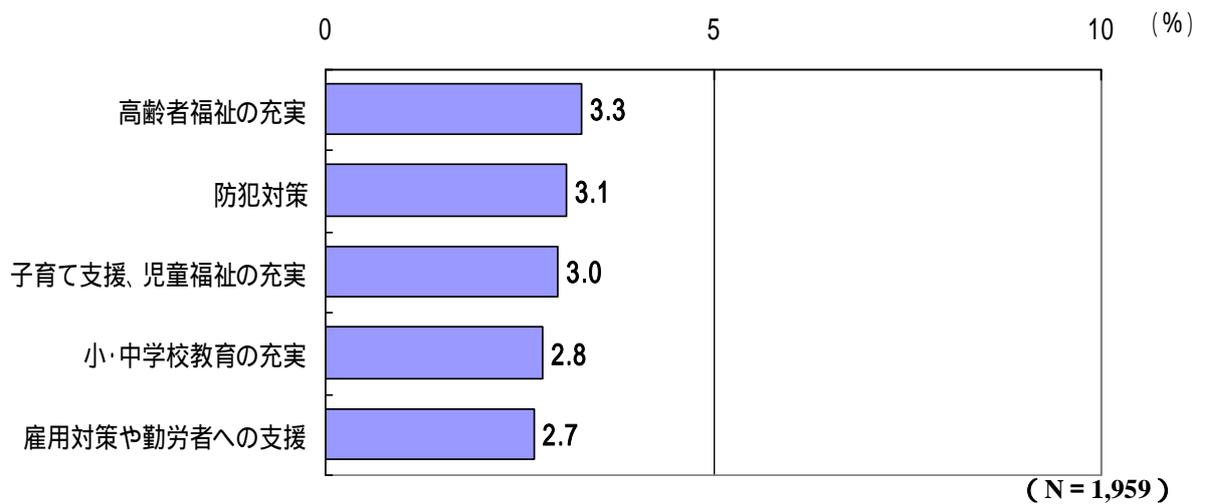
問 7-1 問7の「重要度」について「特に重要」「重要」と答えられた項目の中から、あなたが岡山市に対して今後特に力を入れてほしい、優先してほしいと考える項目を1位から5位まで選んでください。(単数回答)

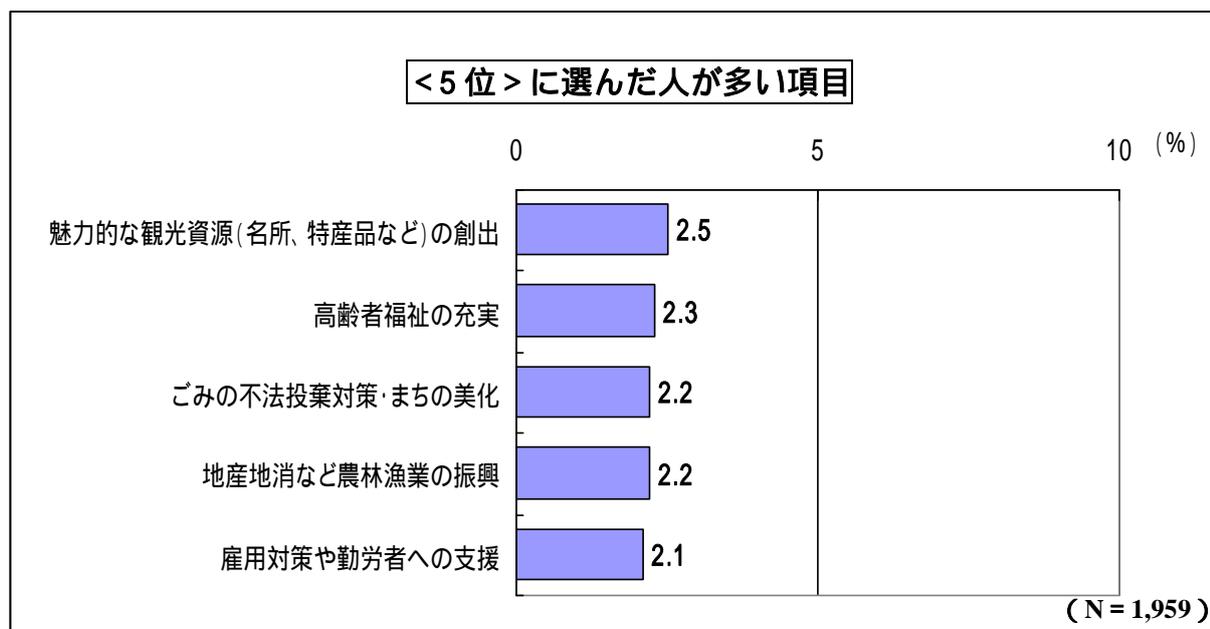


<3位> に選んだ人が多い項目



<4位> に選んだ人が多い項目





< 1 位 > から < 3 位 > までは、上位 5 つの項目は「高齢者福祉の充実」、「小・中学校教育の充実」、「子育て支援、児童福祉の充実」、「雇用対策や勤労者への支援」、「地域医療制度の充実」。

< 1 位 > から < 4 位 > まで今後特に力を入れるべき施策として「高齢者福祉の充実」が 1 番に挙げられている。